



参加費
無料

第9回 東京都在宅医療 推進フォーラム 20181124



開催日

2018年11月24日(土)
14:00～18:00(受付 13:30～)

会場

東京都医師会館 講堂 東京都千代田区神田駿河台2-5
●参加対象：在宅医療・看護・介護に携わる専門職の方々

在宅医療の深化を求めて

～地域包括ケアのための絆を紡ぐ～

今年の東京都在宅医療推進フォーラムではACPを切り口に、地域の抱える課題を皆様と考えていきたいと思えます。ACPという課題の中には、「多職種連携をどう構築するのか?」「地域としての仕組みづくりはどうか?」「病気が深刻でない状況のうちから考えることは何か?」「深刻な状態の中で改めて考え直すこと」など問題は山積しています。地域の中ではしばしば、自宅にいたいと希望する認知症の方もご家族の依頼で施設にご入所いただく、というような状況にも遭遇します。ご家族の気持ちも十分に察しますが、本人の思いや希望はどこまで反映したらいいのでしょうか? そんなケースについても考えてみたいと思っています。

ワールドカフェでは、そこからさらに掘り下げて、地域課題を解決するための具体的な活動を可能な限り議論していただき、それぞれの地域で実行可能な状況まで検討していただく予定です。地域の最前線でご苦労される皆さんの皆様と意見交換できますことを期待しています。

★このフォーラムは、公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団の助成によります。



第9回 東京都在宅医療推進フォーラム

【第一部】シンポジウム

ACP、どうしてる？

～理論、実践、行政の立場から～

シンポジウムでは、『終末期の患者の意思決定支援』について、その課題や今後の取り組み方についてご講義いただきます。また医師会の活動や東京都の広報など、市民に向けた支援策も提示していきます。

【基調提言】

新田 國夫 氏 [東京都在宅療養支援診療所連絡会 会長]

【演者】

鈴木 央 氏 [東京都在宅療養支援診療所連絡会 副会長]

他、東京都医師会、東京都より招聘予定

【座長】

鈴木 央 氏 [東京都在宅療養支援診療所連絡会 副会長]

【第二部】ワールドカフェ

在宅医療連携

～ACPから地域連携活動を考える～

第二部はワールドカフェ形式にてグループワークを行います。ACPを切り口としてそれぞれの地域にある課題を掘り下げながらその解決策を模索したいと思います。職種やエリアにこだわらず多くの方々とお話いただき、本当に必要なことや今やるべきこと、これから求められている役割などを探っていきます。そして、参加される一人一人の皆さんが少しでもアイデアを実行に移すことができるように一緒に考えてみたいと思います。それぞれの地域で一步を踏み出すために、明日から実践できるための仕掛けも用意させていただきます。

【ファシリテーター】

田中 千賀子 氏 [東京都訪問看護ステーション協会 理事]

●主催:公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団/一般社団法人 全国在宅療養支援診療所連絡会/東京都在宅療養支援診療所連絡会 ●共催:一般社団法人 東京都訪問看護ステーション協会 ●後援:公益社団法人 東京都医師会/公益社団法人 東京都看護協会/公益社団法人 東京都薬剤師会/公益社団法人 東京都歯科医師会

本会へのご参加には、事前申込みが必要となります。お申込み確認後に参加票を返送いたします。



FAX

FAXでのお申込みは下記参加申込書にご記入の上、お送りください。

切り取らずにそのまま送信ください。

03 3235 7330



WEB

WEBでのお申込みは下記QRコードからお申込みフォームへ

アクセスしてください。

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/b39877e7584769>



第9回 東京都在宅医療推進フォーラム 参加申込書

【宛先】第9回 東京都在宅医療推進フォーラム 実行委員会事務局 行

お名前	フリガナ	性別	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性
職種			
ご所属機関名			
ご住所	〒	—	
電話番号		FAX番号	
メールアドレス			

※本申込みの個人情報は、本事業実施に関する以外には一切利用いたしません。